

「3学期が始まりました」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、本日1月8日（金）から3学期が始まりました。昨日の気象警報は解除されていますが、寒い日が続いています。今回も、学校の様子や今後の予定などについてお伝えします。



【冬季休業中の学習】

とても分かりにくい写真で恐縮ですが、冬季休業中には、補習や補充が全学年で行われていました。教室のドアを開け換気にも気をつけています。特に3年生は16日（土）から大学入学共通テスト。冬休みも努力している皆さんに、ドアのわずかな隙間から、「頑張れ！」と声援を送っています。



【最高気温が3℃！】

8日（金）朝の登校の様子です。前日までの風は弱まりましたが、厳しい寒さです。学校指定の防寒具に加えて、手袋やマフラーなどで寒さ対策をしながら登校している生徒が多くなりました。感染防止も含めて、体調管理に努めながら3学期の学習や部活動、各行事などに取り組んでください。



【食堂でも意識して】

冬休みの間に、食堂の机の中央にパーティションのような仕切りを設けました。食事の際の飛沫を、少しでも防ぐためですが、「食事が終わったらマスクを」「毎日の手洗い、検温を徹底」など、注意喚起の言葉が両面に表示されています。生徒も教職員も、学校全体で感染防止に取り組んでいます。

【始業式でお話ししました】

感染防止のことに加えて、交通安全に関する内容などを、放送で生徒の皆さんにお伝えしました。

朝、校門前で皆さんを迎えている時に、よく感じる場合があります。

それは8時35分頃までの時間の流れと、40分間近の時間の流れが全く違うということです。35分頃までは、人も自転車もゆったりとした雰囲気ですが、40分に近づくにつれて、人も速いですが、自転車はもっとスピードを増して駐輪場に向かってきます。「ああ、もし、町中だったら、急には止まれないだろうなあ」と見ていてとても心配になります。

猛スピードで駆け込むことは、皆さんの命を大切に思うからこそ、事故に遭わないことを願うからこそ、ぜひ見直して、改めてもらいたい、と思っています。できるかぎり、ゆったりとした登下校となるよう、心がけてください。

昨日の7日（木）に首都圏で緊急事態宣言が発令され、また現在の兵庫県や西宮市においても厳しい状況ではありますが、引き続き感染防止に努めながら、3学期の教育活動を進めて参りたいと考えております。昨年と同様に、ご家庭や地域の皆様にもお力添えいただきますよう、心よりお願い申し上げます。（校長 黒河内 雅典）